

授業科目名 <英訳>	認知心理学特論VII Advanced Studies: Cognitive Psychology VII				担当者所属・ 職名・氏名	こころの未来研究センター 特定准教授 阿部 修士					
配当 学年	院	単位数	2	開講年度・ 開講期	2017・ 前期	曜時限	水4	授業 形態	特論	使用 言語	日本語
共用科目	文学研究科開講科目										
【授業の概要・目的】											
本講義では前頭葉機能、記憶、情動、社会的認知を中心として、脳と認知機能の関係について最新の知見を解説する。エッセンスをできるだけ平易に講義することで、認知神経科学の基礎を身につけ、受講者がそれぞれの研究に活かせるようにすることを目的とする。なお一部の講義では、海外の著名な研究者による講演を教材としてディスカッションを行うことで、発展的・建設的な思考能力の習得を目指す。											
【到達目標】											
認知神経科学の基礎を身につけ、自身の研究に活かせるようにする。 認知神経科学の研究における発展的・建設的な思考能力を習得する。											
【授業計画と内容】											
初回にオリエンテーションを行う。2週目以降は以下のような内容について、それぞれ2～3週の授業を行う予定である。											
<ol style="list-style-type: none"> 1. 認知神経科学の研究手法（神経心理学・脳機能イメージング） 2. 前頭葉機能 3. 記憶-過去の記憶の想起から未来の出来事のシミュレーションへ 4. 情動の認知と発現 5. 社会的認知（意思決定・道徳判断など） 											
なお本講義の一部では、取り扱うトピックに関連する英語のTED talks（ http://www.ted.com/talks ）を教材として用いる。TED talksでは世界的に著名な研究者による優れた講演が行われており、最新の研究成果・現在のトレンド・英語によるプレゼンテーションの方法など、研究を行うために必要な多くの知識とスキルを学ぶ貴重な機会を提供するものである。授業では認知神経科学者によるTED talks（字幕付き）を聞き、必要に応じて数名のグループ毎にディスカッションを行う予定である。											
【履修要件】											
特になし											
【成績評価の方法・観点及び達成度】											
出席状況（50%）及びレポート（50%）。 4回以上欠席した場合には単位を認めない。											
----- 認知心理学特論VII(2)へ続く -----											

認知心理学特論VII(2)

[教科書]

必要に応じて資料を配布する。

[参考書等]

(参考書)
授業中に紹介する

[授業外学習(予習・復習)等]

初回のオリエンテーション時に、教材として使用するTED talk (<http://www.ted.com/talks>) についての紹介を行う。予習は必須ではないが、繰り返し視聴することによって、理解を深めることが望ましい。

(その他(オフィスアワー等))

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。